

愛知県 看護協会だより

vol. 145
WINTER
2021

特集

特定行為研修制度と 修了看護師の活動報告

- | | | | |
|----|-----------------------------|----|-------------------------|
| 01 | 新春のご挨拶 | 05 | 特定行為研修制度と
修了看護師の活動報告 |
| 02 | 受章者の紹介
第36回 愛知県看護学会を終えて | 07 | 職能・委員会活動 |
| 03 | 新型コロナウイルス感染防止対策相談事業 | 08 | 名古屋地区支部活動 |
| 04 | 教育センターのwithコロナ
マンスリーニュース | 09 | ナースセンターニュース |
| | | 11 | 理事会報告 |



大須観音

<https://www.aichi-kangokyokai.or.jp>

健康であること、
幸福であること、
そのための看護。

公益社団法人 愛知県看護協会

新春のごあいさつ

愛知県看護協会 会長 三浦 昌子

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

令和2年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、2月頃から不要不急の外出をさげ、自粛生活を余儀なくされ、全世界が感染症の危険に晒され、ロックダウンや入国制限、オリンピック延期など、過去に経験したことのない事態に陥りました。生活様式は大きく変わり、三密を避ける、手洗いを頻繁にする、マスクを着用することが日常化となりました。今のような状況が第1波の時に想像がついたでしょうか。第3波は第2波よりさらに急激な拡大をみせており、愛知県は厳重警戒が出され、感染者数も増え、高齢者施設においては12月頃からクラスターが増え、医療崩壊がすぐ目の前にきている状況です。また、コロナ禍において看護職者への風評被害が生じ心を痛めた人たちが多くいました。このような状況において、感染という隣り合わせの中、不安な思いを抱えながら懸命に対応してくださっている地域医療を支える看護職の皆様へ心より敬意を表します。



看護協会の事業におきましては、会議や研修はオンラインとなる中で、講演会、学会をはじめ恒例の研修など諸事業に対し、皆様のご協力のもとほぼ予定通り事業が行え、無事に新しい年を迎える事が出来ましたことに感謝申し上げます。

今回の新型コロナウイルス感染症を通して、日本の感染症健康危機管理体制の脆弱さを感じました。都道府県においても同じことが言えます。感染症は、ひとたび発生して拡大すれば個人の健康のみならず社会全体に深刻な影響を及ぼす恐れがあります。感染症が発生した場合、迅速な初動対応が拡大防止の第一要件だと思います。日ごろからの発生状況の把握と情報分析等を通じた対応の事前準備に努めることが肝心です。そのためには、看護協会と県、そして地区支部や関係箇所との連携により円滑なリスクコミュニケーションを行い、リスク認識を共有しつつ、少しでも現場のニーズに応えていける体制を作らなくてはなりません。今年度は、この体制を構築したいと考えています。

今年は、丑年です。「丑」は十二支の2番目で、植物に例えると種から芽が出ようとする状態を表し、曲がっていたものが伸びるとか、始める、結ぶ、つかむと言った意味があるようです。つまり「我慢(耐える)」や「発展の前振れ(芽が出る)」を表す年とも言われています。

令和3年は新型コロナウイルス感染症を克服し、その中から数々のイノベーションが生まれ、希望に満ちた年にしたいと思います。

愛知県看護協会は看護職を支援する職能団体として、その役割を果たしていく所存です。本年も、皆様の一層のご支援、ご協力を頂きますようによりしくお願いいたします。



受章者の紹介

おめでとうございます



令和2年度 秋の叙勲

瑞宝双光章 坂之上 ひとみ氏 (名古屋第一赤十字病院副院長兼看護部長)
 星山 明代氏 (元 国立病院機構東名古屋病院看護部長)
 今田 広子氏 (独立行政法人労働者健康安全機構中部労災病院看護部長)

瑞宝単光章 大野 好美氏 (元 日本郵政公社職員)
 加藤 由紀子氏 (元 愛知医科大学病院看護部副部長)
 葛谷 緑氏 (元 愛知県心身障害者コロニー中央病院看護部副部長)
 森下 眞由美氏 (元 愛知県立城山病院看護部長)

第36回 愛知県看護学会を終えて

令和2年12月9日(水)に第36回愛知県看護学会を開催しました。今年は、COVID-19の蔓延によりWeb開催となりました。これまでとは違った形で行うことになり、不安に駆られることもありましたが、最終的には特別講演、シンポジウム、交流セッション、口演15題、協会企画を通して計205名の参加がありました。

今回の学会テーマは「地域包括ケア時代の新たな看護実践の創造」としました。

企画の特徴としては、シンポジウムでCOVID-19がもたらした看護の場を中心に保健所、病院、施設、訪問の場で活躍されている看護職者の経験を語っていただきました。また、交流セッションでは、医療的ケア児と家族に対するケアとして看看連携のきめ細やかな実践が紹介されました。特別講演では神戸市看護大学副理事長の南裕子先生から、地域包括ケアはローカルな取り組みをグローバルに発信することであり、ローカルな視点こそが重要であるというメッセージをいただきました。

終息の先が見えないCOVID-19、地域包括ケアなどで看護に対する社会のニーズは高まる一方ですが、今後も創造的かつしなやかに対応していきたいと思えます。次年度の学会は、令和3年12月1日(水)を予定しています。皆様の日頃の看護実践をぜひとも発信していただけますよう、演題発表をお待ちしております。

(学会委員長 刃喜田 恵子)





新型コロナウイルス 感染防止対策相談事業



■ 児童福祉施設・障害者福祉施設の感染対策の取り組み

新型コロナウイルス感染症の2波が訪れる中、2020年8月5日から愛知県内に所在する約18,000件の児童福祉施設及び障害者福祉サービス施設・事務所等を対象に愛知県の委託を受けて看護協会は「新型コロナウイルス感染防止対策相談窓口事業」を開設しました。目的は医療従事者不在の児童・障害者福祉施設等における感染症対応力を底上げしつつ、継続的なサービス提供が可能となるよう支援することです。相談窓口は、病院の看護管理者経験を有し、感染対策や組織マネジメントにも精通した看護職が担当しています。

8月は2波の真中ということもあり、約1か月で80件の相談がありました。その後、感染対策や防護具の普及が進み件数は減少し、最近では施設を訪問し感染対策の講義・ゾーニング方法や防護具の着脱方法などを依頼されるようになってきています。児童や障害者の方々の感染対策は難しく、また生活の場での感染対策は臨機応変と工夫が必要で、その場に適した感染対策のアドバイスを心がけています。そして医療者の不在や少数の看護職の福祉現場では、感染に対する不安も強く、この相談窓口が不安の軽減に少しでも繋がり、そして奮闘している職員の方々に労いの声掛けができるよう努めています。福祉施設ではクラスター発生^{ひっばく}に繋がることもあるため、感染対策が医療現場の逼迫を防止する一助になることを期待し活動しています。



施設訪問



相談件数 実績

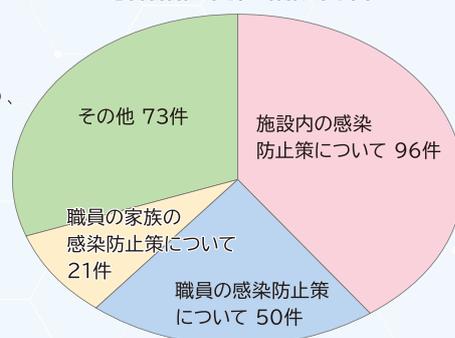
月	8月	9月	10月	11月	12月	計
電話	80	22	21	18	46	187
訪問	0	1	2	3	1	7
計	80	23	23	21	47	194

(件)

児童福祉施設 (94件)、
障害者福祉施設 (69件)、
その他 (24件)

児童福祉施設 (2件)、
障害者福祉施設 (5件)

電話相談内訳相談内容



8月から12月までの5か月間では、児童福祉施設からの相談が多く、内容としては施設内の感染防止が多い。その他の相談内容は、利用者の家族の感染や陽性者が出た時の情報開示などがあつた。

(新型コロナウイルス 感染防止対策 相談窓口事業：看護師 青山 礼子)

相談窓口 TEL 090-1563-6688



教育センターのwithコロナ



■ オンライン研修の実施

COVID-19の拡大を受け、愛知県看護協会の研修は、7月30日以降すべてをZoomによるオンライン開催に変更しました。やむを得ず2研修は中止としましたが、他は日程を変更し開催しております。当初、Zoom初体験の教育センター職員は、ガイドブックを片手に四苦八苦の毎日でしたが、最近は、受講料のお振込みを確認したうえで資料を郵送し、当日のURL, ID, パスコードをメールで皆さんへお知らせすることも少しスムーズになってきました。しかし、機械相手のため、突然、パソコンに不具合が生じたり、ネット環境が不安定になるなどドキドキハラハラは続いています。

11月までに66研修終了し、延べ4,237名の方に受講していただきました。QRコードによるアンケートでは満足度68.8%（前年67.7%）目標達成度58.9%（前年52.8%）とほぼ昨年度同様の結果でした。



■ 糖尿病重症化予防のためのフットケア研修の紹介

今回は、実技演習を伴う研修について紹介します。10月27日から3日間開催した「糖尿病重症化予防のためのフットケア研修」は、毎日実技や演習のあるプログラムです。今年は、オンラインの中で実技や演習がどうしてもできるかを講師と検討し、実技演習を3日目に集中するようにプログラムを組み替えました。また、感染防止のため、受講生は20名とし、16名は、2部屋に分かれ1グループ4名で演習を行い、他の4名は、カメラ機能を活用しながらオンライン下で演習を実施しました。（写真）講師からは、「手元をしっかりと見ることができ安心しました」との意見や受講生のアンケートからはわかりやすかったとの声をいただき、オンライン下でも可能なことがわかりました。とはいえ、講師の方が画面で確認できる人数は限界があります。今後もできるだけ多くの方に受講していただけるよう検討していきたいと思っております。引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（教育センター長 亀島 里美）



協会のこの3ヶ月 Monthly News マンスリーニュース

10月

- 1日(木)～2日(金) 東海北陸地区法人会委員会 福井県
- 2日(金) 東海北陸地区職能委員長会※
- 8日(木) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 開講式※
- 9日(金) Nursing Nowキャンペーン記念講演※
- 12日(月) 愛知県知事要望 知事公館
- 13日(火) 第2回常務理事会
- 26日(月) 第4回理事会
- 27日(火) 愛知県病院協会との懇談会 愛知県医師会館
- 29日(木) 中間監査

11月

- 25日(水) 愛知県医師会との懇談会
- 26日(木)～27日(金) 日本看護協会理事会※
- 27日(金) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 開講式※

12月

- 7日(月) 第3回常務理事会※
- 8日(火)～10日(木) 災害支援ナース派遣調整合同訓練
- 9日(火) 第36回愛知県看護学会※
- 21日(月) 第5回理事会※、地区支部長会議※

災害支援ナース調整本部

支援物品の確認



災害支援ナース派遣調整合同訓練

※オンラインにて開催



特定行為研修制度と 修了看護師の活動報告

2015年(平成27年)10月から「特定行為に関する看護師の研修制度」が始まりました。特定行為研修は、急性期医療から在宅医療等を支えていく看護師を、計画的に養成することを目的としています。特定行為研修を修了した看護師は、医師・歯科医師が予め作成した手順書(指示)によって、タイムリーに特定行為を実施することができるようになります。

国は2024年度までに領域別パッケージ研修修了者数*10,000人という目標達成に向けて取り組みを強めています。2020年(令和2年)7月現在の全国の修了者数は、2,646名であり、目標値には程遠い現状です。

くしくも新型コロナウイルス感染症の流行により、看護師の社会的な認知度が高まりました。同時に、重症患者に対応できる看護師の不足を現場の看護師たちは強く感じています。特定行為研修は、今後の医療を支える高度かつ専門的な知識と技能を身につけることができるため、看護師のスキルアップの一助にもなります。

*領域別パッケージ研修…特定の領域において実施頻度の高い特定行為をまとめ、厚生労働大臣が適当と認める場合において、当該特定行為研修に係る特定行為の一部を免除した研修。

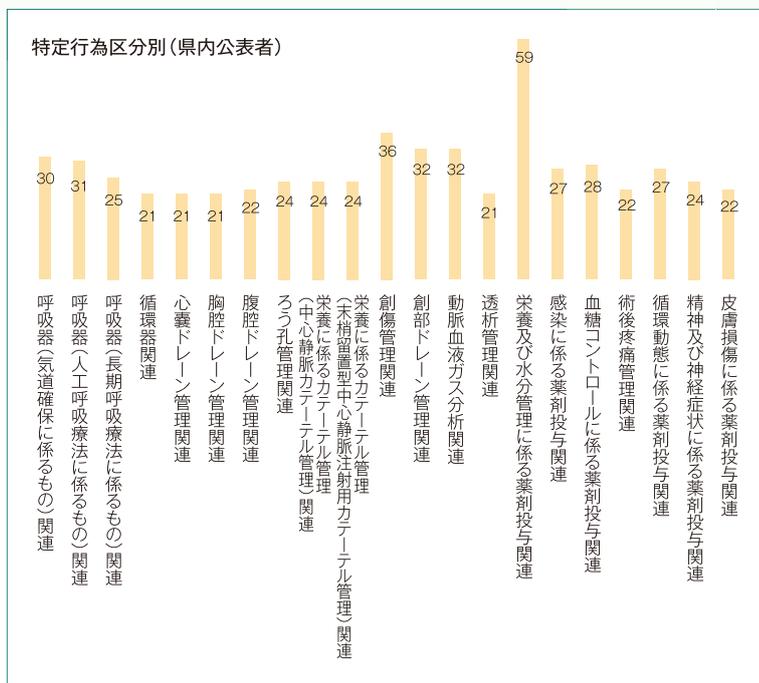
愛知県看護協会では、2021年度から認定看護師を対象とした特定行為研修と「摂食嚥下障害看護認定看護師教育課程」に特定行為研修を加えた新たなカリキュラムで開講します。(愛知県看護協会だより144号2020年秋参照)

今後、協会だよりでは、養成が急がれる特定行為研修を修了した方々の活躍の現状を皆様にご紹介し、この研修に多くの看護師が興味を持っていただきたいと思っています。

愛知県内の現状

●愛知県内の特定行為区分別修了者

修了者64人、修了者延578人(2020年4月30日現在)



●愛知県内の教育機関

(2020年8月現在)

指定研修機関名	区分数	領域別 パッケージ 研修
公益社団法人 愛知県看護協会	1	
学校法人愛知医科大学 大学院看護学研究科看護学専攻	21	
学校法人藤田学園藤田医科大学 大学院保健学研究科保健学専攻	21	
医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター	4	
学校法人藤田学園 藤田医科大学病院	16	
国立大学法人名古屋大学 名古屋大学医学部附属病院	18	
愛知医科大学病院	7	麻酔
独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院	10	
名古屋市立大学病院	3	

*特定行為研修の指定研修機関は、全国に222か所(2020年8月現在)あります。研修を行う区分科目等詳細を知りたい方は、厚生労働省のウェブサイトを参照してください。

現場で活躍する特定行為研修修了者の声



急性期病院で実践して

私は、皮膚・排泄ケア認定看護師として活動しており、創傷治癒遅延や感染などの重症化を防ぐために、特定行為の1つである壊死組織の除去が必要な患者さんに接する機会が多くありました。その際、医師の外来診察や手術が終わるまで待たなければならず、タイムリーに対応できないジレンマを幾度となく感じていました。そこで特定行為研修を受講し、現在は主に褥瘡対策チームで関わる患者さんに特定行為を実践しています。

初めて特定行為の有効性を感じたのは、術後の創感染で再入院になった患者さんに関わった時でした。タイムリーに壊死組織を除去できたため、早期に在宅での管理が可能な創になりました。患者さんからは「手術の失敗じゃないかと不安だったけど、キズのことを詳しく聞けるからよく分かったわ」との言葉があり、希望していた自宅での療養を想定より早く実現することができました。特定行為を活用した看護を提供することで、看護の幅が広がったと感じています。

名古屋第二赤十字病院 患者支援センター
地域包括ケア支援室 本田 あや子
(創傷管理関連、創部ドレイン管理関連、
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連修了)

訪問看護で実践して



私は、在宅療養者が安心して療養生活を送るために、安全な医療ケアと看護実践に自己のスキル向上が必要と考え、日本看護協会特定行為研修の在宅ケアモデルを受講しました。

研修修了後は、主に胃瘻カテーテル(バルーンタイプ)交換、気管カニューレ交換の実施と訪問看護師の質向上のために「臨床推論に基づいたフィジカルアセスメント」の学習会をしています。また胃瘻カテーテル交換や気管カニューレ交換時には、担当看護師と家族に瘻孔の状態を直接観察してもらい、看護ケアや介助方法の評価を行い安全な看護ケアや生活支援につなげています。

碧南市民病院
訪問看護認定看護師 山端 二三子
(呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連、
ろう孔管理関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連修了)

特定行為研修修了者を支援する管理者の声

特定行為看護師実習施設としての準備

特定行為研修を進めるには、実習を安全に行える環境づくりが必要です。特定行為看護師研修センターより、研修に関する患者相談窓口の設置が求められたこともあり、施設として実習環境を整備する必要性がありました。まず指導医師と医療安全管理室を含む「特定行為看護師研修準備委員会」を立ち上げ、特定行為に関する様々な検討事項を、病院の委員会として決めていくこととしました。特定行為研修は、看護部のみでなく病院が一体となって特定行為研修を支えるものです。準備委員会の設置はその基盤となります。また委員会から病院全体及び医局への周知も行えます。

そして、病院として実習を行うにあたり、一番の不安は医療事故です。委員会のメンバーには、医療安全管理室の室長と看護師長を加えました。実習前の手順書が患者および研修者にとって安全かを確認したり、実習時にインシデントやトラブルに発展した場合、速やかに対応するためです。今後、準備委員会を運用したのち、病院としての課題が見えてくると思われますが、まずは今回の実習が安全に実施できるよう管理していきたいと思います。

碧南市民病院
看護部長 清政 一二三

看護師職能委員会Ⅱ主催 交流会 (オンライン開催)

施設・在宅領域で発生するハラスメント

～正しく認識して対応するために～

日 時 令和2年11月7日(土) 13:00～15:00

参加者数 16名

講師 社会保険労務士法人felicia 代表 森本 智恵子

ハラスメントの正しい理解とその対応方法を知ることにより、対応スキルを身につけることを目的に交流会を開催しました。テーマを『施設・在宅領域で発生するハラスメント』とし、社会保険労務士の森本智恵子先生に講義をしていただきました。

ただ相手の話を聴くだけでなく、挨拶による承認や率先した声かけにより相手の心の声を聴きにいく『聴く力』が重要であり、対象者の声をとことん聴き誠実に対応することで多くのハラスメントは未然に防ぐことができるとのことでした。患者、利用者のために日々頑張る看護職同士も互いの声を聴き、自身とチームのバランスを整えることが職場内でのハラスメントを無くすひとつの方法となることも学びました。

オンラインでの研修会となりましたが、日常現場における事例についてグループワークも行うことができ、学びの深まる交流会となりました。

(看護師職能Ⅱ委員会 吉村元輝)

看護制度委員会主催 交流会 (オンライン開催)

令和2年度看護基礎教育制度についての交流会

～みんなで考えよう看護基礎教育～

日 時 令和2年11月21日(土) 9:30～12:30

参加者数 病院10名 大学・看護専門学校13名

テーマ・講師 「看護基礎教育における看護実践能力の現状と臨地実習の課題」

岡崎市立看護専門学校 副校長 鈴木 宏実

「臨床で必要な看護実践能力と新人看護師教育の実際」

刈谷豊田総合病院 看護部長 石川 真理子

新人看護師の臨床実践能力の低下や基礎教育と臨床で必要とされる能力との間に乖離があると言われていいます。この交流会は、看護教員と看護師教育や実習指導に携わる看護職が、看護実践能力を向上させるための教育について共に考える機会とし、昨年度から開催しています。

お二人の講師から教育・臨床現場の現状と取組み、課題などを提言して頂いた後、教員と臨床看護師が混合のグループで意見交換を行いました。各所属での悩みや具体的取組み等を意見交換し、現象から考えるリフレクションや実習指導者の学校教育への参加、行動に特性がある人への対応など多様な内容の発表があり、アンケートでは「役立つ内容だった」が68.4%でした。

「患者は看護の最高の教師であり、ベッドサイドは最高の教室」と言われます。臨地実習の質は卒業後の看護の質にもつながると思いますので、次年度も双方が話し合える会を継続したいと考えております。

(看護制度委員会 小野由季子)

名古屋地区支部活動 — 支部長報告 —



名古屋北地区支部

名古屋市立西部医療センター 山本あゆみ

住民向けリーフレット「新型コロナウイルス感染対策—手洗い(手指衛生)のタイミングとコツ—」

“コロナ禍で地域に貢献できること”を検討した結果、公開健康講座の代替として、「新型コロナウイルス感染対策—手洗い(手指衛生)のタイミングとコツ—」をテーマとしたリーフレットを発行しました。多くの市民の皆様にお届けし感染対策に役立てていただきたいという思いから、現在10,000部を順次配布中です。名古屋北地区にある看護協会会員が所属する施設宛にも郵送し、施設内及び施設利用者の方に活用していただこうと取り組んでいます。

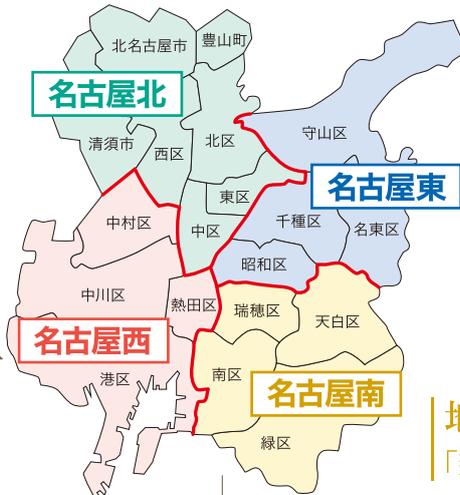
その他「地域包括ケア推進看護連携検討会」では、「現在の感染対策の課題と看看連携」をテーマとしたディスカッションを実施しました。『コロナ禍といっても、第1波、2波、3波と医療を取り巻く状況は変化しており、課題も様変わりしている。現在は、COVID-19対策に人員を割くことにより、通常の医療・看護サービスが低下している。また、感染を恐れ患者や利用者が受診やサービスの利用を控える傾向にあり、医療・看護・介護サービスの機会が減少している。結果、病状の悪化、回復の遅延、褥瘡発生率の上昇、ADLの低下、看看連携の弱体化等が発生している。Withコロナの対策、改革が必要である。』と有意義な意見交換でした。

名古屋東地区支部

名古屋市立東部医療センター 古林 千恵

地域包括ケア推進看護連携検討会 ～地域包括ケアにおけるポリファーマシー について現状の共有で得たもの～

今年度より名古屋東地区支部として活動を開始し、年度当初は、多くの企画を立案しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で活動内容の変更を余技なくされました。活動の一つに「地域包括ケア推進看護連携検討会」があり、「ポリファーマシーの調整」について、委員が情報を持ち寄り、意見交換を行ったところ、潜在的な課題が表出されました。内服薬に対する課題は、「自己管理できないのに細かい指示が出ていても医師の前ではできると答えてしまう」「多くの病院から類似薬を複数処方されている」「転倒のリスクが増す内服を違う病院から処方されている」「内服薬が多く、セットに時間を要する」など、施設は違っても課題は類似しており、情報共有したことで、薬剤師から解決方法についてのアドバイスを頂き、新たな知見を得られました。本来であれば、講義・グループワーク形式での研修を行い、顔の見える関係の構築をしたかったのですが、市中の感染状況を鑑みWebでの配信形式としました。



名古屋西地区支部

藤田医科大学ばんだね病院 相原 晶子

多職種連携交流会 「災害時の医療施設と行政との連携」

今まで以上に地域に密着した活動となるように、地域包括ケア推進看護連携検討会や多職種連携交流会を開催し、顔の見える関係づくり強化をしていきたいと考えています。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて参集による会の運営は困難と判断し、11月14日(土)多職種連携交流会をオンラインで少人数でしたが開催しました。自然災害が頻繁に発生していることから、医療施設と行政の防災対策の役割を理解した上で連携を強化するにはどうすればいいか意見を交わしました。少人数ではありましたが、広い視野で対策を考える必要性を実感できる会となりました。コロナ禍で制約が多い中ではありますが、地域のニーズを理解し、地域に寄り添った地区支部活動になるように今後も柔軟に役割を發揮していきたいと思ひます。



名古屋南地区支部

新生会第一病院 宮下 美子

地域包括ケア推進看護連携検討会 「新しい生活様式を踏まえた在宅避難」

8月から地区支部会議をオンラインに切り替え、事業も見直しました。地域包括ケア推進看護連携検討会は、11月28日(土)、メインテーマ「新しい生活様式を踏まえた在宅避難について」とし、緑区役所防災担当大汐主査と、南区訪問看護ステーション村井所長に、看護協会内からオンラインにて講演していただきました。病院、訪問看護ステーション、老人保健施設から30名の参加がありました。オンライン開催で役員一同ドキドキでしたが、良い反応をいただきました。この他の事業は、公開健康講座の代替としてリーフレット作成をしたので、広報として協会ホームページに活動報告を掲載予定です。今年度はCOVID-19の影響を受け、地区支部事業の開催について模索し、他の地区支部長と情報交換や小池常務に相談しながら、進めることができました。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。



2021 Winter

ナースセンター NEWS!!



愛知県ナースセンターは厚生労働大臣許可の

無料職業紹介所です。

看護職の方の就職活動を

サポートします!!

離職届けは
お済みですか?

看護師等の届出サイト

とどけるん



<https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

求人・求職の
登録はこちらから

eナースセンター

都道府県看護協会による
無料職業紹介事業



<https://www.nurse-center.net/jcsdty>



毎回好評の復職した看護職による貴重な経験談の他、今回はeナースセンターの活用についてもお話しをさせていただきました。また、コロナ感染予防を講じながらの実施となりましたが、直接交流を深めることができ、非常に満足できる時間となりました。

就職相談会 開催しました!

令和2年12月12日(土) 10時~16時 イオンモール東浦にて

12月12日(土)、イオンモール東浦にて就職・進路相談会を開催しました。コロナ禍の影響により今年度、初めての開催でした。この日は、就職について9名の方が、進路についても2名の方が相談に訪れました。相談者の多くは離職期間が長く、再度看護職として働きたいとの相談でした。同会場にて肌年齢測定、血管年齢測定も行い、19名の方々に参加いただきました。測定結果に満足の方、今後の参考にされた方、それぞれお話をしました。



次回開催
(予定)は、2/19(金)
イオンスタイル豊田
です。

看護職復職支援交流会 開催しました!

令和2年12月5日(土) 13時~16時 高辻センター T1-A教室
「復職までの想いと復職して今」

① 講演 「eナースセンターの操作方法と活用について」

② 講義 「復職までの想いと復職して今」

講師: あしすと村内シルバーホーム 看護師 鬼頭 京美 氏
講師: 豊田厚生病院 看護師 小柳 光美 氏

フリートーク 講師を交え、参加者同士、交流をしましょう!

ナース
センター
より

毎回好評の復職した看護職による貴重な経験談の他、今回はeナースセンターの活用についてもお話しをさせていただきました。また、コロナ感染予防を講じながらの実施となりましたが、出向いていただいた皆さまにとって、直接交流を深めることができるフリートークは非常に満足できる時間となりました。



●愛知県ナースセンター

〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26番15号 愛知県高辻センター1階
TEL: 052-871-0600 / FAX: 052-883-3686
メール: aichi@nurse-center.net

●名駅支所

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 17階
TEL: 052-433-1173 / FAX: 052-433-1175
メール: meieki@nurse-center.net

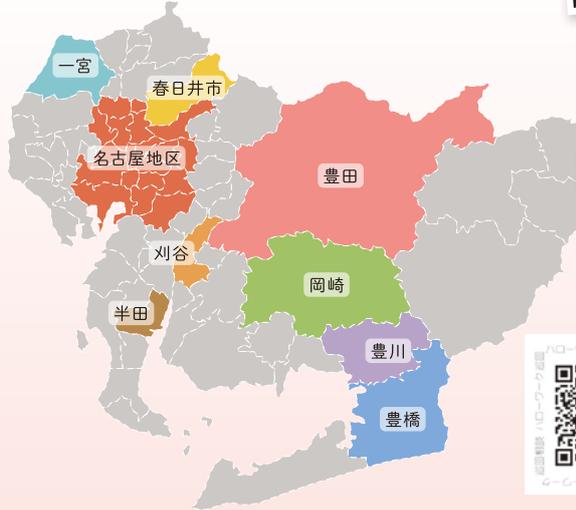
ハローワーク巡回相談 実施中!

巡回相談日 (9:00~16:00) ※週1回 ※※12:00まで

コロナ禍においては、延べ 235 名の相談を受け、39 名の方が就職をされました (4~9月)。まずは現状について、次に具体的な就労イメージについてお話してみませんか。また、定期的実施していますので複数回の利用も大歓迎です。

名古屋中	第4火曜日
名古屋東	毎週水曜日※
名古屋南	毎週月曜日※
豊橋	第4木曜日※※
岡崎	第3金曜日
一宮	第1火曜日
豊田	第4水曜日※※
半田	第1・3水曜日※※
刈谷	第2水曜日
豊川	第3火曜日※※
春日井	第3火曜日

注)豊田は、当面の間中止しています。



詳しくはこちらから!



ふたたび輝いて働く日のために

離職時には届出をお願いします。詳細は、左ページのQRコードから!

看護職のみなさまへ

- 方法 | とどけで支援システム「とどけるん」に入力 (PC、スマホ)
- 未就業時には、研修会や交流会の情報を発信します!
 - 「いざ、復職」という時には、専門の相談員がご相談にのります!
- 「離職して時間が経っていて不安」「未経験の施設は不安」

病院等管理者のみなさまへ

- 方法 | ①各職員へ届出票を配布・記入・回収
②一括届出用エクセル様式に転記し、一括登録 ※施設登録が必要です。
●人材不足解消のため、看護師等が離職される場合は代行届出をお願いします。



病院

離職



働いてみようかな不安だな久しぶりなんだけど



求職活動



ナースセンター

円滑な復職を支援

情報提供

相談

復職研修
就職斡旋

離職時届出の登録項目

- ①氏名、生年月日、住所
- ②電話番号、メールアドレス
- ③看護師等の籍の登録番号、年月日
- ④就業状況 (未就業、求職中など)

●豊橋支所

〒440-0888 豊橋市駅前大通2丁目33番地の1 開発ビル4階
TEL: 0532-52-1173 / FAX: 0532-52-1166
メール: toyohashi@nurse-center.net

愛知県ナースセンター

検索

<https://www.aichi-nurse.com/>



理事会報告

第4回 理事会 令和2年10月26日(月)

協議事項

- 1 訪問看護ステーションたかつじの今後の方向性について
- 2 訪問看護総合支援センターの創設について
- 3 令和3年度重点事業(案)について

協議事項1～3は、承認された。

報告事項

- 1 日本看護協会理事会報告(9月25日開催)
- 2 令和2年度事業報告(7月～9月)
- 3 看護のこころ募金追加募集について
- 4 東海北陸地区職能委員長会議報告(10月2日開催)
- 5 会員施設代表者会議の開催について(1月30日開催)
- 6 ナーシングナウキャンペーン事業(10月9日開催)

第5回 理事会 令和2年12月21日(月)

協議事項

- 1 令和3年度重点事業(案)について
- 2 令和2年度補正予算について
- 3 看護のこころ募金を活用した助成について(追加募集)
- 4 令和3年度通常総会プログラム(案)について

協議事項1～4は、承認された。

報告事項

- 1 日本看護協会理事会報告(11月26日～27日開催)
- 2 新型コロナウイルス感染症対応のための都道府県外看護職員の応援派遣調整について
- 3 令和2年度三職能集会の開催について(2月10日)
- 4 全国准看護師理事会議報告(12月10日開催)

令和4年度 日本看護協会代議員及び予備代議員の立候補受付

選挙
公報

令和3年度の愛知県看護協会通常総会において、令和4年度 日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を行います。(定款細則13条)

定款細則17条により、立候補の受付を行います。立候補をされる正会員は、所定の手続きにしたがって届け出を行ってください。

立候補の受付 締切り:令和3年4月23日(必着)

ホームページに様式を掲載しております。なお、代議員及び予備代議員の数は会員数によって割り振られ、各々39名です。

(選挙管理委員長 三谷 敏江)

広報委員を紹介します!

このメンバーで協会だよりの発行を頑張っています!会員のみなさまからの情報もどんどんお寄せください!

【前列向かって左から】和久田(常務理事)・相田(委員長)・明石

【後列向かって左から】下久保・岡田・加藤・青山



広報委員会
紹介

Aichi Nursing Association

表紙の写真について

大須観音は、もと尾張国長岡庄大須郷(今の岐阜県羽島市大須)にありました。御開山は能信上人(のうしんしょうにん)です。徳川家康公により、名古屋を建設経営するにあたり、慶長十七年、この地に移されました。真言宗智山派別格本山として繁栄し、「大須観音」と俗称され、今日に至っています。例年ですと、1月には「新年初詣り」、「新春開運初護摩祈禱会」、「左義長火祭り(成人の日)」、「初観音」、2月には、「節分会」が開催されます。コロナ禍、初詣もはばかれますが、日本中の幸せを祈念したいと思います。(出典:大須観音公式ホームページより)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で世界中の情勢が大きく変化した年でした。例年とは違う形で新年を迎えた方も多いのではないのでしょうか。医療関係者は皆さん、大変な1年を過ごされたと思います。新型コロナウイルス感染症に立ち向かった結果、無事に東京オリンピックが開催される明るい話題になることを期待しています。広報委員会は今後も看護職の皆様の活動や看護の情報を発信して参りたいと思います。今年もどうぞよろしくお願い致します。

(広報委員 岡田 絵里香)

●会員数 39,324人(令和2年11月30日現在)(保健師586人/助産師1,597人/看護師36,329人/准看護師852人)

発行:公益社団法人愛知県看護協会 名古屋市中区丸の内26番18号 TEL:052-871-0711 FAX: 052-871-0757 E-mail: aikn@airos.ocn.ne.jp 発行責任者:三浦 昌子 発行日/令和3年1月31日